

# 「おおいた早生」の無加温ハウス栽培による早期出荷技術

農業研究部 果樹グループ

## 1. 研究の背景

大分県のオリジナル極早生品種の「おおいた早生」は、少加温ハウス栽培で7月中旬から8月上旬に、露地栽培では9月中下旬頃から出荷されている。本研究ではその端境期である8月下旬から9月上旬に出荷する無加温ハウス栽培（以下、無加温栽培）技術の開発について温度管理による収穫期の前進化について検討した。

## 2. 研究成果の内容・普及のポイント

おおいた早生の無加温栽培では、2月下旬または3月上旬から1重のビニール被覆を行い、上限温度を開始から発芽まで35℃、発芽から開花前まで30℃、開花からサイドビニール開放まで25℃とする。サイドビニールは5月下旬に開放し、天井ビニールは梅雨明けに開放する。上記の条件により露地より開花は20～30日早く、収穫は約1ヶ月早い8月下旬から9月上旬に行う事が出来る。

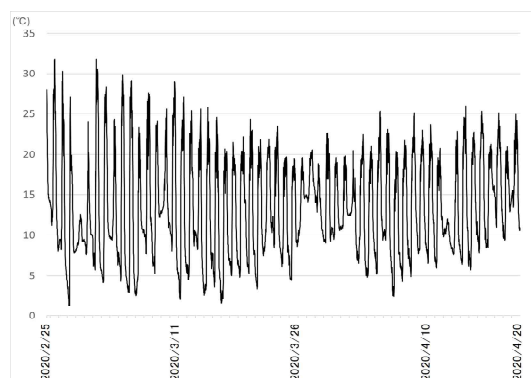


図1 無加温ハウス内の温度推移及び期間ごとの上限温度

表1 果実品質調査結果と収穫量（2019年）

栽培方式	分析日	1果重 (g)	糖度	クエン酸 (%)	果形指数	収穫日	収穫量 <sup>2)</sup> (kg/樹)
無加温	9月3日	90.5	10.0	0.83	115	9月2日	34.7
露地	9月4日	70.3	7.4	1.40	127	10月1日	29.0
分散分析 <sup>1)</sup>		*	***	***	*		N.S.
※露地	9月30日	86.9	8.4	1.00			

3月5日に被覆。満開は4月18日（露地は5月8日）、収穫は9月3日

注1) \*\*\*は0.1%水準で有意差あり、\*は5%水準で有意差あり

注2) 収穫量は試験区外の樹も含んだ平均値

## 3. 期待される効果

ハウスみかんの加温中止した園でも栽培が可能である。ハウスみかんと極早生温州の端境期（8月下旬～9月上旬）に出荷することで高単価が見込まれる。

## 4. 担当機関連絡先

農林水産研究指導センター 農業研究部 果樹グループ 温州ミカンチーム

電話：0978-72-0407

住所：国東市国東町小原4402